

ゲノム編集食品をめぐる世界の動向

遺伝子操作食品を作らない、食べない、を宣言するGMOフリーゾーン運動は今年で20年目を迎えます。その間、消費者と生産者による強い反対運動があって、国内では遺伝子組み換え作物の栽培はされませんでした。しかしゲノム編集食品が次々と開発され、ゲノム編集トマトやゲノム編集魚が世界に先がけて日本で生産され、流通するようになってしまいました。ゲノム編集食品には、国による安全性審査、環境影響審査はなく、届出制度も任意です。表示の義務付けもありません。

3月7日開催予定のGMOフリーゾーン運動20周年記念アジア大会に先立ち、大会のプレイベントとしてゲノム編集食品講演会を開催します。ゲノム編集食品の動向について学び、食卓に迫る新しい遺伝子操作食品の問題点について知りましょう。ぜひご参加ください。

【日時】1月31日(土) 10:00~12:00

【会場】東京ウィメンズプラザ 第2会議室/オンライン併用

【プログラム】

・講演「ゲノム編集食品をめぐる世界の動向」

(天笠啓祐:遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン共同代表)



申し込みフォーム

【参加費】500円 ※事前に下記口座にお振り込みください。第1弾(12/24)と一緒に振込み可。

【申込み】遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン HP または右の QR コードから

東京ウィメンズプラザ案内図



主催 : GMOフリーゾーン運動20周年記念アジア大会実行委員会

事務局 : 遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン

TEL 03-5155-4756 メール office@gmo-iranai.org

HP <https://gmo-iranai.org/>

(振込先) 郵便振替 00100-5-727877 遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン
(ゆうちょ銀行 019店 当座 0727877番)

※振込時には、振込内容を通信欄にご記入ください。